

受付番号		受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定	
------	--	-----	----------	-----	----------	----	--

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会認定（試行事業）
試行事業病院総合医養成プログラム 年次報告書

2014年 7月31日

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会
 理事長 殿

以下に記載した内容で、貴学会の試行事業における病院総合医養成プログラムとして認定を更新していただけますよう申請いたします。

プログラム責任者署名（自署） **中桶了太**

1. プログラム名称			
長崎平戸・地域医療総合医コース			
2. プログラム責任者			
プログラム責任者氏名	中桶 了太	学会会員番号	
所属・役職	長崎大学病院 へき地病院再生支援・教育機構 准教授		
所在地・連絡先	住所 〒859-5393 電話 0950-20-3006 FAX 0950-20-3007 E-mail nakaoke@nagasaki-u.ac.jp		
連絡担当者氏名*・役職	度島 容子 事務担当	* プログラム責任者と別に連絡担当者がある場合のみ記載	
連絡先	電話 0950-20-3006 FAX 0950-20-307 E-mail hekichibyoinsaisei@gmail.com		
3. 最近1年間のプログラムの概要			
・研修者の感想や、アピールポイントをお書きください			
<p>内科、外科、整形外科医が常勤している。近隣地区で入院病床を備えた唯一の医療機関であり、多彩な救急症例が担当可能である。検査室、CT、MRIが整備しており、初診からの検査を通して一貫したプロセスを立案し診断に到達することが可能となっている。退院後の療養体制の構築や福祉分野との連携なども担当可能である。</p> <p>地域医療研修中の研修医の指導を通じて知識の整理や教育力の向上が図れる。研修医教育にも参加可能である。</p>			

受付番号		受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定	
------	--	-----	----------	-----	----------	----	--

4. 過去2年間の実績							
2012 年度	新規研修開始者数		0名				
	研修修了者数		0名				
2013 年度	新規研修開始者数		0名				
	研修修了者数		0名				
5. 現在のプログラム研修者該当者数（研修休止中の者を含む）							
1年目	0名	2年目	0名	3年目	0名	4年目	0名
6. プログラムにおける指導医 主たる施設における指導医以外の、関連病院の指導医は氏名の下に施設名を記載							
氏名	卒業年	専門分野・資格		専門分野・資格			
中桶了太	H07年	プライマリ・ケア 認定医 指導医		内科学会 認定内科医 介護支援専門員			
押淵 徹	S51年	外科学会 外科専門医 消化器外科学会 認定医		医師会 認定産業医			
池田 柁一	S48年	血液学会 認定指導医 血液学会 認定専門医		臨床腫瘍学会 指導医			
賀来 俊	S48年	循環器学会 専門医 内科学会 認定内科医		老年医学会 老年専門医			
堤 竜二	H06年	外科学会 外科専門医 がん治療 認定医					
濱田 貴幸	H08年	外科学会 外科専門医					
中村 宏	H03年	外科学会 外科専門医 医師会 認定産業医					
7. 施設・診療科診療実績概要							
病床数	110 床（内総合診療部門定床 15 床）						
総合診療部門外来患者実績	初診	約 364 人/月	再診	約 3998 人/月			
総合診療部門入院患者実績	平均	約 20 人/月					

受付番号		受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定	
------	--	-----	----------	-----	----------	----	--

8. 診療実績 研修者 1 人平均経験症例		
急性期一般病床入院	約	90 症例
集中治療室 (ICU)・HCU 入院症例	約	4 症例
外来継続診療症例	約	40 症例
看取り症例	約	10 症例
委員会活動実践事例	約	1 症例
教育実践事例	約	3 症例
研究実践事例	約	1 症例
9. 診療実績 研修者一人平均経験症例 領域別		
症例数不明の場合は、おおよその割合を記載してください		
研修領域	症例数もしくは割合	主な疾患名
心疾患系	約 11 症例	慢性心不全憎悪
	約 %	急性心不全
呼吸器系	約 13 症例	慢性呼吸不全
	約 %	肺炎
消化器系	約 19 症例	イレウス
	約 %	大腸癌
代謝内分泌・血管系	約 4 症例	糖尿病
	約 %	ASO
神経系	約 6 症例	脳卒中
	約 %	パーキンソン病
腎泌尿器科系	約 7 症例	尿路感染症
	約 %	
リウマチ性・筋骨格系	約 7 症例	PMR
	約 %	骨折
皮膚	約 2 症例	褥瘡
	約 %	
耳鼻咽喉科	約 1 症例	めまい症
	約 %	
その他	約 14 症例	外傷
	約 %	血液疾患

受付番号		受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定	
------	--	-----	----------	-----	----------	----	--

10. 研修者の評価方法（研修修了認定の方法も含めて、具体的に）

- ・研修中の印象的な症例について1件、院内研究会で発表する。
- ・年に1回、学会発表を行う。
- ・週に1回、総合診療カンファレンスの際に包括的な評価を実施する。

11. プログラムの質の向上・維持の方法

指導医：指導医講習会 年1回以上参加し、知識及び技能の向上を図る。
週に一回の面接時に問題点を抽出してもらい、研修医と共に改善を探る。

その他、お気づきの点やご意見等ありましたら下記にお書きください
他施設との連携プログラムを充実させたいと考えています。